

福島再生

REPORT

10

平成24年8月16日

毎週、福島を除染活動状況をお伝えします。

郡山市



開成山野球場で行われた第94回全国高等学校野球選手権福島大会。

開成山野球場をいち早く除染。
高校球児たちの熱戦を、
今年も多くは多くの市民が観戦。

郡山市はいち早く「まず守るのは子どもたち」との方針のもと県内で先駆けて、幼稚園、保育園及び学校とともに、スポーツ施設の除染にも取り組み始めました。

スポーツ施設の中で、最初に行ったのは市のシンボルといえる開成山野球場です。昨年5月末から6月にかけてグラウンドの表土を除去。6月19日には、同市青年会議所の呼びかけに多くの市民が応え、約100人体制で内野スタンドの洗浄作業などが行われました。

「お陰さまで放射線量の数値が下がり、その後は中高生、そして大人やプロの試合まで盛んに開かれています」と、スポーツ施設の管理を担う芳賀正朝総合体育館長。

除染後まもなく開催された昨年夏の高校野球県大会ではメイン会場としての役目を十分果たし、そして今年の県大会でも、高校球児の熱い戦いに毎試合2,000人もの観客が声援を送り、大いに盛り上がりました。

郡山市は他のスポーツ施設についても順次除染を進めており、「平成24年度を復興元年として、26年度までに全施設の除染終了を目標に取り組みます」と、芳賀館長は最後に市長の決意を代弁しました。



「除染状況や放射線量の数値などは市HPに掲載しています」と、情報発信の大切さも語る郡山市教育委員会生涯学習部・芳賀正朝総合体育館長。